

# 山雲水月

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司

## 山門不幸 當山東堂大澄隆司大和尚 遷化



仁叟寺東堂三十世重興 龍源寺二十八世  
大澄隆司大和尚（渡辺隆司） 世壽97歳

誕生：大正12年12月27日

得度：昭和10年3月 仁叟寺渡辺石橋師に就く

立身：昭和16年夏前安居

安居：昭和18～22年

住職：昭和22年8月

昭和41年4月

退董：平成10年3月

教師：平成2年12月

恩衣：平成3年2月

宗門：昭和45～49年

昭和62年～平成元年

平成2～6年

大本山總持寺

龍源寺住職

仁叟寺住職

仁叟寺東堂

権大教師

黄恩衣

吉井町仏教会会長

群馬県總和会会長

群馬県宗務所所長 等を歴任

社会歴：多胡村役場、のち吉井町役場に33年間奉職

吉井町教育委員会事務局長

吉井町役場住民・厚生・保険各課長

吉井町福祉センター長

群馬県町村職員組合会会長

吉井町退職職員会会長

吉井町教育委員会委員長

多野藤岡住民・厚生・保険事務研究協議会会長

高崎書道会顧問 等を歴任

兵歴：昭和19年9月召集、昭和20年11月復員（憲兵兵長）

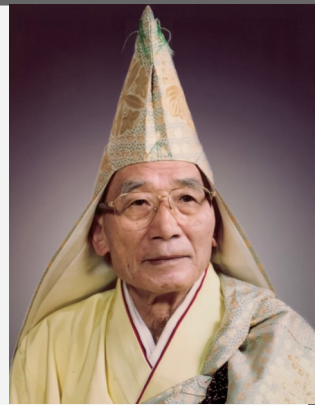
表彰：昭和59年 吉井町町政功労賞表彰

平成9年 住職勤続50年表彰 等多数

寺院貢献歴：サンコー寺本欣正会長始め檀信徒と協力し、古照堂・筆塚・坐禅堂・欣光閣・文殊堂・薬師堂・四菩薩堂・欣正園・普同塔・直心庵・指月庭等を新たに建立。本堂及び開山堂を改修。平成元年に御親修にて諸堂落慶及開創五百年法要を厳修。

遷化：令和2年11月20日

※令和3年4月3日（土）に逮夜、4日（日）に本葬儀を、仁叟寺本堂に於いて、寺院葬・檀家葬として厳修いたします。



### 令和3年

### 仁叟寺年間行事予定

- 1/1～1/3年頭祈禱・年賀受
- 1/4～1/7 年始挨拶
- 1/10 年賀寺例
- 2/2 大節分会
- 2/15 釈尊涅槃会
- 3/14 大般若会/大施食会
- 3/17～3/23 春季彼岸会
- 4/3～4/4 東堂本葬儀
- 4/8 釈尊降誕会(花祭り)
- 7/13～7/16 新暦孟蘭盆会
- 7月下旬(一泊二日)  
第40回子供禅の集い
- 8/10 中元寺例
- 8/13～8/16 孟蘭盆会
- 9/20～9/26 秋季彼岸会
- 10月 檀信徒研修旅行
- 12/8 釈尊成道会
- 12/10 歳暮寺例
- 12/31 除夜会

- ※毎週水曜日 定例坐禅会
- ※隔週水曜日 梅花講稽古
- ※隔週土曜日 華道教室
- ※毎月最終土曜日 ヨガ教室

## 當山東堂 三十世重興 大澄隆司大和尚 遷化

令和2年11月20日、仁叟寺東堂（前住職）の渡辺隆司大和尚が、97年を一期として、遷化しました。老師は大正12年12月27日に明和町宗龍寺に誕生。大本山總持寺安居中に大東亞戦争召集。復員後、龍源寺二十八世住職を経て昭和41年より仁叟寺三十世住職として、合わせて50年に亘り寺門興隆につとめました。

宗門では、群馬県宗務所所長、群馬県總和会会長、吉井町仏教会会長、群馬県仏教連合会理事等を歴任し、宗風宣揚に尽力いたしました。また寺院住職の傍ら多胡村役場、のち吉井町役場に33年間奉職し、教育委員会事務局長、住民・厚生・保険各課長をつとめました。ほか初代吉井町福祉センター長、多野藤岡住民・厚生・保険事務研究協議会会長、群馬県町村職員組合会長、吉井町退職職員会会長、吉井町教育委員会委員長等をを歴任し、吉井町町政功労賞を表彰されました。

仁叟寺では、サンコー寺本欣正会長を中心に檀信徒と一致協力し、古照堂・筆塚・坐禅堂・欣光閣・文殊堂・薬師堂・四菩薩堂・欣正園・普同塔・直心庵・指月庭等諸堂を新たに建立。また本堂及び開山堂を改修。平成元年には大本山總持寺梅田信隆禅師御親修のもと仁叟寺諸堂落慶と開創五百年法要を、平成4年には戒師となり群馬県曹洞宗青年会30周年記念授戒会を厳修しました。

荼毘式は、11月24日当山本堂にて全林寺住職・田川義昭老師導師のもと修行いたしました。

寺院葬・檀家葬として本年4月3日に速夜式を4日に本葬儀を仁叟寺にて予定しております。

また諸々の功績に依り、特別に本寺雙林寺様より「重興号」を授与いただきました。長きに亘る法燈護持に、深く感謝申し上げます。

合掌



最後に随喜した大般若会（平成31年、95歳）

退董式での東堂夫妻（平成10年）



## 仁叟寺檀信徒研修参拝旅行～大雄山最乗寺/鹿野大仏～



大雄山最乗寺様、石附周行山主老師と共に集合写真。（寄稿・齋藤悦男総代人）

コロナ感染が広がり、バス旅行は心配していましたが、ビーエス観光のツアーガイド、バス会社さんの対応、参加者のマナーの順守、錦秋の好天の中、素晴らしい研修旅行が行われました。

研修旅行の案内が配布されたとき、一体どこに行くのかなと思い、3ヶ所それぞれの行き先を調べると、近くにこんな素晴らしい歴史のある場所であると判りました。

中曽根元総理縁の日ノ出山荘は、江戸時代の茅葺の佇まい、これが青雲堂であり小径を進むと、質素な庵の天心亭がロンヤス会談をした所でした。更に進むと書院が建ち、中に入ると大きな開放された窓テラスがあり外に開かれた応接、ここでは内外の重鎮をもてなし親交を深め、重要なことが話されたと思えました。二階には書齋があり天空を見ながら日本の将来を考えていたのだろうと思うと、郷土が生んだ偉大な政治家であったことが改めて認識されました。折しも日本の為こよなく愛した日ノ出山荘のあるこの地を終生の眠りの地として塩澤山寶光寺の秋川霊園に墓地を設けられ、更に鹿野大仏が造営されました。機会を設け再度伺いたいと思っています。

順序は逆になりましたが、大井松田インターから金太郎伝説のある足柄町を通り、大雄山最乗寺へ伺い、大杉並木の参道より山内に入りました。曹洞宗を代表する古刹で、日本全国に4,000余りの門流を持つ修行専門道場であり、菩提寺仁叟寺の大本寺であることを初めて知りました。天狗伝説のある子持村の雙林寺、沼田の迦葉山との深い関係があることも認識することが出来ました。開創以来600年以上の歴史を持ち、静寂の木々の中で老杉茂り霊気漂う中でご祈禱を受け、昼食は精進料理をいただき、心和むひと時でありました。

研修を行い、親睦を深めることができるよき仁叟寺の参拝旅行。本年秋も多くの皆様のご参加を願っております。

### 令和三年 年 回 表

一周忌	令和二年	二十三回忌	平成十一年
三回忌	平成三十一年/令和元年	二十七回忌	平成七年
七回忌	平成二十七年	三十三回忌	昭和六十四年/平成元年
十三回忌	平成二十一年	五十回忌	昭和四十七年
十七回忌	平成十七年	百回忌	大正十一年

※1 以上、各ご家庭に於いてご確認下さい。  
 ※2 該当檀信徒各家には、封書にて通知が届きます。  
 （但し、五十回忌・百回忌を除く）

## 山内整備報告

昨年下半期に行いました仁叟寺山内の整備報告をいたします。仁叟寺もみじ山歴史古墳公園の継続造成のほか、およそ30年前に敷設された境内地中配管水路はじめ山内の井戸等の工事をタルヤ建設ほか施工により、行いました。併せて止まっていた文殊堂の水道を直し、本堂脇の水路も補修いたしました。



㊦水路工事

㊧文殊堂工事



また本堂建物脇の樹木の伐採、ご寄進をいただきました銘石を境内に配し、山内の美化を着実に進めております。同じく建立されて約30年経過した文殊堂ですが、舞台の土台を檀家の三木塗装店により塗装防水工事を施しました。山内では、毎年恒例の畳替えを檀家の榊原畳店に、会館の電気工事を同じく檀家の木村電気商会に依頼。電灯は全てLED化を進めております。

また昨年夏に、同一人物による主に賽銭を狙った窃盗事件が連続して発生。警察署の助言をいただき、防犯カメラを4台を設置し、防犯対策の強化も行いました。

昨年春に仁叟寺五輪桜隣接地に開苑し、好評の「樹木自然葬 永代供養墓 大樹苑」。既に周辺環境は開苑前に一新されましたが、現在も整備改良作業を継続して行っております。ご来山の際には、環境美化の様相も併せてご覧ください。

## 仁叟寺ヨガ教室 開講中

一昨年秋より、仁叟寺ヨガ教室を開催しております。昨年はコロナ禍の影響で中止をした回もありましたが、感染防止対策を施し、お陰様で老若男女が集い、つとめることができました。講師のMinami先生には、初心者が多い中、懇切丁寧なご指導を賜わり、有難うございました。

ヨガは仏教と同じくインドが発祥であり、坐禅ともつながるところがあります。また性別年齢を問わず、健康作りにも大きな効果があります。本年も引き続き仁叟寺ヨガ教室を、毎月最終土曜日の午後4時から1時間程度の講習を予定しております。費用は1回500円で、持参品はバスタオル（ヨガマットも可）1枚。ヨガに適した服装にてお越しください。現在の予定は広報のとおりですが、当山及び講師の予定等で変更になる場合もあります。詳細は仁叟寺までお問い合わせください。

令和3年 (2021) 毎月最終土曜日 夕方4時開式予定

1月30日④・2月27日④・3月27日④  
4月24日④・5月29日④・6月26日④  
7月31日④・8月28日④・9月25日④  
10月30日④・11月27日④・12月25日④

**仁叟寺 ヨガ**  
Jinsoji Yoga

受講料 500円  
入会費なし。初心者歓迎。服装は汗の吸収が容易なものです。  
【ヨガに適した服装】  
(スカートなどはご遠慮ください)  
約45分  
バスタオル1枚  
講師 minami先生  
会場 仁叟寺  
定員 100名以上可能  
(第1〜第4駐車場もご利用ください)

**講師紹介**  
minami  
熊本県在住 タンサー/ヨガ講師  
【経歴】  
プロダンサーとして舞踏やメディアの仕事を担当。第一線で活躍する日々の中で、体の不調を感じ、メンタルケアとしてヨガに出会う。それが原因の肩や首の痛みが治り、心身の健康に繋がった。その経験から、自分自身も健康を維持し、心身の健康をサポートするヨガの魅力を伝えていきたい。この思いで活動をはじめた。

2007年 タンサーとしての活動開始。  
舞踏やメディア、舞台などに出演。  
2018年 第一志願としてヨガ講師。  
全米ヨガアソシエーション200時間修了  
3回にわたる指導者養成講座  
YOGA& キッズヨガ指導者養成修了

**お問い合わせ先**  
仁叟寺 ジンソウ  
〒370-2123 熊本県熊本市西区町神保 1295  
電話: 027-387-3050 FAX: 027-387-8766  
e-mail: jinsoji@tan.wind.ne.jp  
URL: http://www.jinsoji.net/



令和3年 仁叟寺ヨガ教室 予定  
毎月最終土曜日 16時~17時頃  
講師: Minami 先生  
費用500円、初心者歓迎

ヨガ教室広報と昨年7月の講習風景

# 「仁叟寺もみじ山歴史古墳公園」環境整備報告



仁叟寺の竹林を整備し、地元と檀信徒の方々のご協力をもって行っております高崎市の補助事業、里山元気再生事業

紫陽花植栽の様子

が平成30年度末で期間満

## 奉仕作業集合写真（9月6日）

了となりました。伐採した竹林は既に7,000本以上。その跡地には、モミジやサクラおよそ300本を植樹し、小沢昇氏と矢島正義総代長により参道脇に多くの山野草や福寿草のほか、更には多くの方々より寄贈された紫陽花を植栽いたしました。ほか森久総代人より水仙球根を多数頂戴し、山頂付近に植えることが出来ました。本年は彼岸花などを土手沿いに植栽いたしたく、皆様方のご自宅にある彼岸花球根のご提供をお願い申し上げます。

高崎市補助事業は既に終了いたしました。引き続き仁叟寺総代会役員会等に併せ、昨年も5月24日に総代人一同、7月26日、9月6日には総代人世話人有志にご協力いただき合計3回に亘り、奉仕作業を行いました。植樹した木々が、しっかりと根付くよう、下草刈りや篠竹刈り等の作業を行い、共に汗を流しました。

当地には、多胡古墳群など歴史を物語る古墳も多数遺されており、昨秋には高崎市教育委員会による調査が入りました。また郷土資料館友の会による第一回目の吉井地区古墳勉強会も当地を会場に行いました。山内全景や上毛三山、吉井市街等が見渡せる風光明媚な場所。関係各位のご尽力のもと、里山再生に相応しい「仁叟寺もみじ山歴史古墳公園」に向けた整備が、着々と進めております。引き続きのご理解ご協力をお願い申し上げます。



## 自らを洲とする

### ～東日本大震災被災地支援～

去る11月11～12日に掛けて、東日本大震災被災地域である福島県に伺って参りました。今回も恒例となった物故者慰霊法要を南相馬市新祥寺様本堂に於いて修行。奉仕作業を、新祥寺野田精顕住職と当山副住職ほか群馬県曹洞宗青年僧有志合計7名で、被災地域である南相馬市小高地区にてつとめさせていただきました。今回も南相馬市の野田老師を窓口、慰霊及び奉仕作業を行いました。ほか南相馬市小高区の除草と撤去作業等を福島県群馬県両県若手僧侶が力を合わせ行い、皆と共に汗を流しました。

早いもので本年3月11日で、十年が経過いたします。風化させることなく、出来る人が出来る時に出来る事を行う。引き続き、これからも協力をさせていただければと考えております。



Ⓢ 慰霊供養  
 (新祥寺様本堂)  
 Ⓣ 奉仕作業風景  
 (南相馬市小高区)

## 総代長新年挨拶

新しい年を迎え、皆様におかれましては、ご健勝のことと拝察いたします。

突然の事、仁叟寺東堂様が、昨年11月20日、肺炎のためご遷化されました。97歳でした。皆様と共に、ご冥福をお祈りしたいと思います。東堂様は、皆様ご存じの通り、サンコー様の多大なるご支援ご協力を仰ぎ、仁叟寺を見違える環境にいたしました。仁叟寺に来る方々が「素晴らしいお寺ですね。」と感激して帰ります。このように素晴らしいお寺を、汚さぬように皆様とともに決意を新たに、守り続けなければなりません。

ところで、11月24日に東堂様の荼毘式を行いました。本葬は4月4日、日曜日の予定となっています。本葬については、檀家葬及び寺院葬として、行う予定ですので、檀家の方は、全員の参加をお願い致します。

次に、去年は、年度当初より、新型コロナウイルスが、中国の武漢市で発症し、武漢市では、公共交通機関がストップ、事実上の封鎖状態になったとの情報が新聞・テレビ等で報道されました。その二日後、あっという間に日本でも感染者がでてしまいました。治療薬も予防薬も無く、感染すると高齢者にとっては、死亡率の高い大変なウイルスと言われています。今では、世界中で感染者が増加し、医師・看護師等

大変な負担となっています。仁叟寺では、感染対策を十分行い、各行事を進めてまいりました。これからも三密を避け、マスク・手洗い等しっかり行い感染しないよう心掛けていきます。皆様も、感染しないように十分な注意をお願い致します。

最後に、仁叟寺里山が、役員さんの草刈作業等のご協力により、大変素晴らしくなってきました。また、多くの方が、紫陽花の苗をご寄付してくださり、山野草と紫陽花の道も完成間近となりました。これからも皆様のご協力をお願いしたいと思います。



筆者・矢島正義 総代長  
前群馬県宗務所護持会長

### に叟寺総代人一同

矢島正義	新井徳衛	篠崎和男
森久	神保堯男	酒井範明
向井敏昭	三木和夫	齋藤悦男

檀信徒の皆様へ

住所等の変更がありましたら、必ず菩提寺までご連絡を下さいますよう、お願いいたします。

## 行雲流水（編集後記）

編集人 副住職 渡辺龍道

昨年11月20日に当山東堂渡辺隆司大和尚が遷化いたしました。祖父であり得度の師匠でもあり、様々な事を教えていただきました。また一昨年4月の龍源寺新本堂落慶では、当時95歳でありましたが大衣と袈裟を着け、法要に随喜していただきました。深く感謝しております。

祖父も住職を勤めていた龍源寺ですが、産廃不法投棄を長年繰り返した悪徳業者らにより一昨年秋、境内地及び墓地が多く被災しました。コロナ禍により、裁判も長引いております。謝罪し反省の上、原状回復の覚書を交えた経緯からも、被災された方は二度厄災に遭ったものです。更に昨秋には、その被害者に対し、行政指導からなる産廃撤去の費用請求を被告側よりなされました。無責任かつ荒唐無稽な主張に怒りを通り越し呆れるほかありませんが、墓地をしっかりと復旧することを第一に考え、祖父同様、歴史ある聖域を護るべく精進申し上げます。（龍）